

研究課題名	一般市中病院におけるロボット支援下肺切除手術の導入
所属(診療科等)	長崎みなとメディカルセンター 呼吸器外科
研究責任者(職名)	平原 正隆 (医長)
研究期間	承認日 ~ 2025年 3月 31日
研究目的と意義	2018年にロボット支援下肺悪性腫瘍手術が保険適応となりロボット手術を導入する施設が増加している。特に最近ではプロクター(指導医)の常駐していない一般市中病院での導入も増加している。当院では2023年1月にDaVinci Xiを導入し、泌尿器科、呼吸器外科、消化器外科が導入に至った。各診療科とも最初の5例はプロクター医師の応援を依頼し問題なくロボット手術を導入しえた。ロボット支援下肺切除導入から現在までの症例を周術期合併症の原因なども含めて検証し今後のロボット手術における安全性・根治性を向上させると考えられる。
研究内容	●対象となる患者さん
	肺癌(疑いを含む)の患者さんで、当院にて2023年8月1日~2024年6月30日の間に胸腔鏡下肺葉切除・区域切除を受けた患者さん
	●利用する情報
	<ul style="list-style-type: none"> ・患者背景: 診断名 性別 年齢 身長 体重 ・手術: 術式 手術時間 コンソール時間 出血量 ・術後合併症: エアリークの有無 ・入院期間: ドレーン抜去時期 術後在院日数
	●研究方法
	上記の情報をカルテより収集し検討します。
問い合わせ先	<p>所属: 長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター</p> <p>住所: 長崎市新地町6番39号</p> <p>電話: 095(822)3251 (内線3553)</p> <p>受付時間: 月~金 9:00~17:00 (祝・祭日を除く)</p>